

都立光丘高等学校 令和7年度(2学年用) 教科 芸術 科目 書道Ⅱ

教科: 芸術 科目: 書道Ⅱ

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 1 組～ 6 組

使用教科書: ( 書道Ⅱ (光村図書) ペン習字の基礎 (教育図書) )

教科 芸術 の目標:

【知識及び技能】書道3分野と臨書・鑑賞・創作の学習方法を理解する。漢字・仮名の古典を学習する。

【思考力、判断力、表現力等】古典に基づく基本的な用筆・運筆、字形、構成などを生かした表現を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】幅広い表現と鑑賞の学習活動に主体的に取り組み、書を愛好する心情を養う。

科目 書道Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
①各書体における基本用筆を習得している。 ②古典の書体や書風と用筆運筆について理解 ③漢字かな交じりの調和体で創作できる技能を身に着ける	古典に基づく基本的な用筆・運筆の技能、線質	古典の価値とその根拠について考え、書のおさや

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現				評価規準	知	思	態	配当 時数		
		漢 仮	漢	仮	鑑 賞							
1 学期	日本独自の書の世界「仮名」の成立に至る過程をあらためて理解させる。		○			行動観察		○		○	2	
	平仮名・変体仮名・片仮名の理解を深める				○	○	行動観察		○		○	4
	仮名の連綿の技術を習得する				○	○	行動観察 作品制作		○		○	8
	百人一首の和歌を、古筆の味わいを活かして色紙に創作する				○	○	行動観察 作品制作		○		○	10
2 学期	漢字五書体のうち、「篆書」に関して鑑賞・学習する。中国の代表的な古典作品を教科書を用いて臨書し、篆書の臨書技術の向上を図る。		○		○	行動観察 作品制作		○		○	6	
	漢字五書体のうち、「隸書」に関して学習する。中国の代表的な古典作品を教科書を用いて臨書し、隸書の臨書技術の向上を図る。			○		○	行動観察 作品制作		○		○	6
	漢字五書体のうち、「草書」に関して学習する。日中両国の代表的な古典作品を教科書を用いて臨書し、草書の臨書技術の向上を図る。			○		○	行動観察 作品制作		○		○	6
	漢字五書体のうち、「行書」に関して鑑賞・学習する。中国の代表的な古典作品を教科書を用いて臨書し、行書の臨書技術の向上を図る。			○		○	行動観察 作品制作		○		○	8
3 学期	漢字五書体のうち、「楷書」に関して学習する。中国の代表的な古典作品を教科書を用いて臨書し、楷書の臨書技術の向上を図る。			○		○	行動観察 作品制作		○		○	8
	日本での書文化の発展の歴史を深く理解し、漢字かな交じりの書を創作して多彩な表現を自在に楽しむ力を習得したことを実感する。		○			○	行動観察 作品制作		○		○	12
										合計	70	